

令和8年6月5日

バス運転手不足の解消に向けて外国人人材の活用！ ～登録支援機関によるセミナーを開催します～

バス運転手不足解消のために、海外から運転手の採用を行う事例が増えており、その際には登録支援機関（以下：支援機関）に委託契約をすることが多くなっています。そこで、各バス会社が自社に適した支援機関を比較検討し選べるように、代表的な支援機関の登壇によるセミナーを実施します。

- 近年、バス運転手不足は顕著であり、運転手不足を原因とする路線廃止や減便による、地域住民や観光客の移動手段が不足する事態が生じています。その解消策として、海外から運転手を採用する例が増えており、北海道内でもバス事業者や自治体が取組を実施する事例が出てきています。
- しかし、規模の小さなバス会社が、自ら海外において運転手候補の人材の募集や教育を行うことは難しいため、登録支援機関（以下：支援機関（※））に委託契約することが多く、バス会社や地域の事情に応じた適切な支援機関を選択し契約を結ぶためには、複数の支援機関を比較検討することが必要です。 ※特定技能外国人が活動を円滑に行えるように、受入企業から委託を受けてサポートする機関
- そこで、道内のバス事業者が適切な支援機関を通じて人材を採用出来るように、バス部門での実績のある代表的な支援機関3者によるセミナーを開催致します。

【取材可能日時】

- 日時：6月11日（木）10時～12時
- 場所：札幌第四合同庁舎 札幌市中央区北1条西19丁目

【お問い合わせ先】

（現地取材の申込み）※取材を希望される場合は事前にご連絡をお願いします。

札幌運輸支局 輸送監査担当 門間（モンマ） 佐藤 TEL.011-731-7167

（事業全般の問い合わせ）

北海道運輸局 自動車交通部 経亀（キョウカメ） 平田 TEL.011-290-2741

海外人材 活用セミナー

海外から運転手を採用したいけど・・・

費用の相場が
分からない

専門家の
伝手が無い

どうすれば良いか
分からない



海外から運転手を採用する際に委託契約する
「登録支援機関」によるパネルディスカッション・
個別相談会を実施します！

日時：2026年6月11日（木）

10:00～ パネルディスカッション

13:00～ 個別相談会

※パネルディスカッションのみの参加も可能です。

場所：札幌第4合同庁舎 2階 共用会議室

札幌市中央区北2条西19丁目

主催：北海道運輸局

問い合わせ先：札幌運輸支局 輸送監査担当
門間・佐藤 011-731-7167

参加お申し込みフォーム（以下リンク又は右記コード）
<https://forms.cloud.microsoft/r/msPuQsGPAJ?origin=lprLink>



外国人を運転手として採用する際に、バス事業者自らが海外において運転手候補の人材の募集や教育を行うことは難しいため、登録支援機関へ委託契約することが多いです。今回、道内のバス事業者が適切な人材を採用出来るように、代表的な登録支援機関3者によるセミナーを開催します。

パネルディスカッション登壇者



高田学（たかだ まなぶ）

株式会社アセアン代表取締役

2007年より大手監理団体の職員として業界に深く関わってきた。同組合にて業務推進部長を経て、2019年より（株）アセアンの代表取締役に就任。特定技能バス運転士の育成にいち早く取り組み、日本における「フィリピン人材No.1パーナー」を目指して、現在1,700名の人材支援と、フィリピン教育機関・送出機関の運営を行っている。

祖川 嗣朗（そがわ しろ）

株式会社広沢自動車学校

株式会社シンク・スリー 代表取締役

広告代理店を経て2012年より広沢自動車学校の経営に参画。「日本人以上に安全運転ができる海外ドライバーを育てる」をビジョンに掲げ、物流業界の労働力不足と地域の安全という社会課題の解決を目指し、60年以上培った交通安全教育と人材教育を融合した海外ドライバー採用支援を展開。



森 ひで代（もり ひでよ）

株式会社3eee 海外人材担当

弊社は医療・介護・障がい福祉・保育・飲食・海外人材支援・システム販売など幅広い分野で全国展開を進める、北海道のソーシャルベンチャー企業です。経営理念に“Innovation for Life”を掲げ、ボーダレスな社会の礎を築くことを使命として、事業を通じて多様な社会課題と向き合い、新たな価値の創出に取り組んでいます。